

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	おひさま			
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 10日		～	令和7年 2月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	2
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 10日		～	令和7年 2月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	2
○訪問先施設評価実施期間	令和7年 2月 10日		～	令和7年 2月 21日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	2	(回答数)	2
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 3日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援センターたんぼぼ学園の職員が兼務しており、知識や技術を活かすことができる。	お子さんに合わせた支援や教材を考え工夫している。	各種研修会に参加し、更に知識を深めていく。
2	保育所等の先生などお子さんが関わっている事業所と連携し、支援している。	児童発達支援事業所を併行利用しているお子さんに対して事業所と情報共有し、発達や支援について連携を図っている。	事業所との連携を強化していく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	就学等への移行に向けての支援	保育所等の事業所で引継ぎ等の移行支援を行っていただいているので、連携を図りたい。	保護者の方の要望を聞き、移行への支援会議等に参加し、情報を共有する。
2	保護者の方への研修等の情報の発信。	情報収集をしっかりと行う。	研修会等の情報を保護者の方に提供していく。
3			